



西麗会会報

埼玉県立浦和西高等学校同窓会



会長あいさつ

西麗会会長 大熊 幸雄 (昭和41年卒)



西麗会会員の皆さん、コロナ禍の中、いか
がお過ごしですか。

浦和西高は令和2年3月2日から3か月も
の間、休校となりました。延期されていた入
学式は6月1日に新入生と教職員のみで実施
されました。西高祭、体育祭、修学旅行も中
止となり、代替行事として「リモート文化祭」(全学年)、体育的行事(2
年生)、文化的行事(1年生)が開催されたことと
西麗会も50周年記念館が使えず感染リスクを避けるため、総会を対面
で開かず、書面表決により対応しました。

学校が再開されたあとの7月、9月及び12月の理事会は3密を避け感
染防止対策を講じた上で開催しました。なお、例年実施している研修旅行、
新年理事会は取りやめとなりました。計画されていた多くの学年同窓会
も延期になったようです。

令和2年度はステイホーム・我慢の特別な1年となりました。令和元
年の正月には全く予想していない事態が発生したわけですが、収束には
かなりの時間を要するものと思われれます。そこで、これからの人生に何
をするか、項目を書き連ねたバケットリストを作ったらいかがでしょう
か。まずは、収束までの期間に何をするか、例えば、暫く連絡を取って
いない旧友に電話・メールをする、スキルアップに挑戦するとか、リス
トアップしてみたらいかがでしょうか。

実は、一昨年の10月に大原中学校9期生の同窓会を開いたのですが、
級友の一人が前年に亡くなっていました。もっと早くやっておけばと後
悔しました。

皆さんも後悔の無いよう、お身体に気をつけて時間を大切にお過ごし
いただければと思います。

結びになりますが、西麗会の大切な収入源である「ご寄付」について、
ご協力のほど、よろしく、お願い申し上げます。

表紙のことば

山まの際に雪は降りつつしかすがに

この河揚かはやきは萌えにけるかも

柿かき本人麻呂まのひとまろ(巻十一一八四八)

「山あいに雪が降っている。

それなのにこの川柳は芽が出たことよ。」

春の訪れを告げる柳。特に早春に綿毛状で、ネコのしっぽを思わせ
るふわふわした可愛い花をつけるネコヤナギは、万葉の時代から人々
に馴染み深く、春のさがけとして愛でられてきた。

また、柳は生命力の旺盛な植物で、枝を湿地に挿すだけで根をおろ
すほどなので、呪力をもつ神木としても春の喜びに重なったのかもしれ
ない。

かつて、「ヤナギの枝にネコがいる。だからネコヤナギ、これでい
いのだ、これでいいのだ」というアニメの歌が流行ったことがあるが、
どこかユーモラスな花でもある。

写真は友人宅の庭に咲く園芸種のピンクネコヤナギ、友人はネコヤ
ナギの花が出揃うと、毎春近所の幼稚園に枝を届けるという。そんな
話を聞くと、ふんわりとした園児たちの小さな頭と、咲き並ぶネコヤ
ナギの赤味を帯びた花が重なってくる。

歌の解釈は『万葉の庭―散策の栞―』より



カット 木村みづほ
(昭和32年卒)

私と西高

図書館に居場所を見つけて

若林 稔 弥 (平成18年卒)

はじめまして。漫画家の若林稔

弥と申します。私は二〇〇三

二〇〇六年の間、西高に通っており

ました。元々勉強熱心な学生ではな

く、中学時代も「卒業後は近所の高

校に行ければいいや」と考えていた

のですが、友達と学校見学に訪れた

際に見た「自由な校風」「自主自立の

精神」に憧れ、少し背伸びをしなが

ら入学しました。

入学してからは早々に授業につい

て行けなくなり、常に赤点ギリギリ

の成績でした。周りばかりが立派に

見えて、少し劣等感を感じていたよ

うにも思います。

そんな学校生活の中で私の居場所

は、図書館でした。クラスの委員決

めで誰も図書委員をやりたいがらな

かったため、適当に入ったのがきっ

かけでした。するとそこで、自分と

同じくらいダメそうな人達……むし

ろ自分よりもダメそうな、勉強も人

付き合いもできなさそうな人達と出

会いました。第一印象が「絶対仲良

くなれない」だったのも覚えていま

す。しかし、そんな彼らが図書委員

の輪の中に受け入れられている様子

を見て、不思議な興味もわきました。

中学時代の私の友人関係は「仲良く

なれない奴は仲良くなれない」とい

う感じていたが、図書委員会には「ま

あそのうち仲良くなれるでしょ」と

いうような許容性があつたのです。

それから図書館に通うようになり、

部活動のように図書委員の活動をし

ました。私以外にも図書館にしか居

場所が無いような生徒がいたため、

放課後の書庫はたまり場になってい

ました。学期が変わる際、クラスの

定員で図書委員に入れない生徒が出



てくる問題が起きた際は、生徒会に

掛け合つて、委員の定員が各クラス

二名までだったのを図書委員だけ「二

名以上」にしても良かったかもしれ

ました。また、私達があまりに

も書庫をたまり場にしてしま

い、男子の割合が高くなつてし

まったため「女子委員も気軽に

参加できる空気作り」なんてこ

ともしました。その結果、下の

世代では女子の割合が高くなつ

てしまったようです。

この頃の楽しい経験が拙著

「徒然チルドレン」に大きく反

映されています。もちろん甘

酸っぱい恋愛なんてものは無

かったのですが、「高校は楽し

い」という経験が、あの漫画の



▲ 西高図書館の「西高ゆかりのマンガ家コーナー」

中の世界観を明るく肯定的に描かせてくれたのだと思います。

当時の図書委員の友達とは、今もたまに連絡を取り合ったりします。みんなそれぞれ居場所を見つけてがんばっているみたいです。ただ、当時司書をされていた千田さんについては、連絡の取りようが無く、今もお元気にされているのか……。

あの当時、司書の千田さんも含めて「図書部」でした。楽しく、恥ずかしくもある、私の思い出です。

あの友
この友



題字・カット
山本鐘互
(昭和40年卒)

井上(金田)昭子(昭和19年卒) さいたま市

二〇二一年七月二十三日、私の九十四才の誕生日。元気でオリンピック見られるでしょうか。

小林(村井)信子(昭和19年卒) 横浜市

会報ありがとうございました。本年九十二才になりました。友人も少なくなつてまいりまして淋しい限りですが元気一人暮らしを謳歌いたしております。

鈴木(高橋)栄子(昭和23年卒) 上尾市

九十歳です。娘の所にお世話になって二年目になります。娘のどんな様もやはり西高出身で、水泳部の部長でした。私の二人の妹も西高出身で西麗会には大変お世話になっていきます。

加藤(矢部)正納(昭和30年卒) 上尾市

私、りそな銀行サポートアドバイザー。業務改革etc提案。支店長様即コンピュータで本部に連絡。システム化支店長様より「いつも適切なご提案ありがとうございます。今後とも、ご指導よろしくお願い致します。」と直筆!!

荒井利尚(昭和31年卒) さいたま市

コロナ禍の経験は人類の生き方まで問われて終息の見通しは立ってはいません。安全なワクチンの完成が待たれますが、

それまでは細心最大の注意を心がけ、健康維持につとめましょう。

國澤靖子(昭和34年卒) 神奈川県三浦郡

前略 いつもお世話になります。今年八十才、もう少し頑張ります。草々

沢村(前川)栄子(昭和34年卒) さいたま市

二度目のオリンピックを見られるチャンスに恵まれ楽しみにしていましたが、新型コロナウイルス拡大でオリンピックばかりか様々な所に影響が出て毎日とても不安です。

八木 正(昭和35年卒) 大田市

下手の横好きで木工細工をやっています。時々夢中になっているのに気づき、「いつまでやるの?」と問いかけますが、返事はありません。

吉村克昌(昭和35年卒) さいたま市

西高魂でコロナをやっつけよう!!

豊田(浅井)美根子(昭和36年卒) 足立区

宇宙広すぎて炬燵を出でられず「や」の仲間の関根誠子さんの句集を使わせていただきました。

神谷尚武(昭和36年卒) 伊勢原市

現在日本語学校の聖地高田馬場にて留学生に日本語教育を通して日本へのファンを増やすべく、若い頃の夢外交官の役目

を果たす決意で日々努力邁進しております。

齋須(小池)祥子(昭和36年卒) さいたま市

寄席のおはやしになって二十五年余、はじめて寄席が長期休みになりました。いろいろな所での自粛。一日も早くコロナが収まる事を祈る毎日です。皆様大切に。

高橋千剣破(昭和36年卒) さいたま市

相変わらず、月2回の連載(日本の野鳥)と「ちはやぶる日本史」ほか、歴史エッセイや書評など執筆しています。歴史講座なども。日本ペンクラブ副会長。

林野 宏(昭和36年卒) 文京区

人類史上初めての事態に遭遇しつつある。人、物、金のグローバルな動きが止まる。どうなるのか不詳だがそれを眺めていられる自分がある。何が起ころうとも大した事無い。

秋元ひかる(昭和39年卒) 横浜市

いつもお世話になりまして有難うございます。コロナの影響が出始めた二月二十日から、いけ花の埼玉県展が開催され、今回順番で出品しました。横浜から車で三往復してもらい何とか済みますことができました。

安達時彦(昭和39年卒) 川越市

令和二年一月に川口そごう、六月には銀座の画廊にて個展を開催しました。令和三年は六月二日〜八日まで日本橋高島屋で安達時彦展が予定されています。(入場無料)

根本明德(昭和39年卒) 水戸市

退職後再開した剣道、昨年七段に合格。

会員訃報

心よりお悔やみ申し上げます。

辻 篤子(昭和13年卒) さいたま市

平成30年5月4日96才にて永眠いたしました。生前のご厚情に感謝申し上げます。

保坂敏子(昭和13年卒) 川口市

令和元年12月21日永眠しました。

伊田(山野)貞子(昭和14年卒) 川口市

母、貞子は平成27年10月7日、92歳で永眠いたしました。今までお世話になりありがとうございました。連絡が遅れまして申し訳ありません。

小村幸枝(昭和18年卒) 町田市

小村幸枝は、平成二十八年九月十六日(九十歳)に、亡くなりました。

松田登美子(昭和26年卒) さいたま市

母、松田登美子は、平成三十年三月十八日、八十五歳にて永眠いたしました。今までお世話になりました。ありがとうございました。

桑原敏明(昭和30年卒) つくば市

桑原敏明は昨年、令和元年七月二十七日死去致しました。生前のご好誼のほど感謝致します。ありがとうございました。

関口守彦(昭和30年卒) さいたま市

夫、関口守彦は令和元年12月25日83歳で逝去いたしました。生前の皆様

すると今年度より地元中学校より部活指導員の依頼を受けた。現在学校の再開待ち、待機中。老いても益々元気でいます。

佐野和義(昭和39年卒) さいたま市

喜寿まじか馬齢を重ねるのみ、自他共に認めた酒豪も静かに家呑み。湯豆腐の湯気の向こうに女房の笑顔。

中塚(横山)俊子(昭和40年卒) 町田市

初雪が 桜の上に 積もる様
コロナと共に 驚きおり

大変な事態になっております。

皆様の御健康を、又在校生の御自愛、先生方の御尽力願ひ上げます。

鶴澤利雄(昭和41年卒) 習志野市

お陰様で体調の方も元気で、スポーツや趣味に興じております。最近では数社の顧問を引受け、コンサルタントとして小生の知見、知識を社会に還元し貢献しています。

宇根 等(昭和41年卒) 目黒区

73歳になり病院通いが仕事のようですが、まだ元気です。この数ヶ月はコロナのため自粛しておりますが、旅行もゴルフも現役(のつもり?)です。

増子啓三(昭和41年卒) 青梅市

都立高校で世界史を教えていました。黒死病の件はさすがに教えていましたが、ズペイン風邪 についてはノーマークでした。不明を恥じるばかりです。

安東英治(昭和42年卒) さいたま市

二回さばりました、と言うより後で、と思って忘れてしまふのです(笑)。歳なんですネ!西高の仲間には宝です。勉強を別にして楽しい三年間素敵な思い出の

西高です。

板野(板垣)敏子(昭和43年卒) 戸田市

趣味のゴルフと登山を楽しんで二十二年になります。高山植物を見る為に北岳、白馬岳、鳥海山等に登っていましたが、最近、低山が多くなりました。

今井茂満(昭和43年卒) 清瀬市

昨年、西高同期の古稀の会、今年、バンドミントンの打初め会と久しぶりに旧友と西高愛に浸りました。最高でした。友よ!また!

山下和子(昭和43年卒) さいたま市

電気を使わない生活を始めました。脱水機と携帯の充電だけは使いますが、陽のある内に全てを済ませ、シンプルに優雅に日々が過ぎて行きます。

小倉清貴(昭和44年卒) 川崎市

現在は福祉関係の仕事を行っています。体の動く限り何か仕事をしていく予定です。

熊木幸夫(昭和44年卒) 戸田市

令和3年1月古希を迎えます。日常は主に畑仕事、時々今でも弓道、読書、ボラティア、旅行等々なんとか元気です。

赤尾今朝男(昭和44年卒) さいたま市

三年十組の皆さん
古希の同窓会を開きたいと思っています。
048-885-1342まで連絡下さい!!

木村由美子(昭和45年卒) つくば市

高三で転入し一年だけの在籍でしたが、濃密で激動の年でした。大学紛争、ロックアウトそしてあの卒業式。機会があったらあの頃の事特集して下さい。

安藤(津上)洋子(昭和46年卒) 直方市

今年は、コロナの影響で上京は難しいと考えています。大変、残念です。次の機会には、是非皆さんとお会いしたいです。

宇田川(山田)成子(昭和47年卒) 北本市

四月に小・中・高と一緒だった渡部貞一さんががんで急逝されました。当たり前が当たり前でないことを痛感、後悔ばかりです。彼に見習って私もやりたい事やるゾ。

岩城真幸(昭和47年卒) 北広島市

昨年は新型コロナウイルスにもかかわらずなんとか生きのびています。本年は西高を卒業して50年。早いものだね!!あと何年生きられるか?ワッハッハ

加藤輝男(昭和47年卒) さいたま市

県庁の環境保全株式会社の飛田さんは亡くなつて久しくなりますが、銀行実務の本を持つて行ったきりになっています。

小沢(小林)紀美子(昭和47年卒) 越谷市

我が二組はスパー幹事の下、ちよくちよくクラス会を実施。毎回趣向を凝らし、皆元気に再会を約して帰ります。大熊春雄幹事長、いつもありがとうございます!!

松岡 毅(昭和48年卒) 藤沢市

夢と希望に満ちた2020はコロナ禍により歴史に残る年になりました。年金生活者の私たちにとり大きな影響は出ませんが、未来を支える若者たちのご多幸を祈念いたします。

高橋秀樹(昭和49年卒) 所沢市

個人的には、毎日航空公園内をジョギン

のご厚情に心より感謝申し上げます。

滝谷(龍島)静子(昭和30年卒) さいたま市

令和元年8月10日死去

島田忠正(昭和31年卒) 比企郡

父 島田忠正は、令和2年2月6日82才にて永眠いたしました。生前のご厚情に感謝申し上げます。 長男

瀬田(木村)桂子(昭和31年卒) さいたま市

母、瀬田桂子は、2018年11月13日に永眠いたしました。今まででありがとうございました。 長女

原 道朗(昭和31年卒) さいたま市

原道朗は令和二年一月五日に永眠いたしました。今まででありがとうございました。

関根秀明(昭和32年卒) 北本市

秀明は、平成29年の秋になくなりました。お世話になりました。

野口恒雄(昭和33年卒) 戸田市

すでに死亡しておりますので宜しく
お願い致します。令和二年四月五日
栗原日出勝(昭和35年卒) さいたま市

栗原日出勝は平成三十年一月二十四日永眠いたしました。 妻 栗原由利子

藤井 剛(昭和35年卒) 千葉市

ずいぶん前に亡くなっておりますので
会報等、止めていただきたいと思います。

岩上泰章(昭和36年卒) 北本市

岩上泰章我兄は、令和元年5月15日に亡くなりました。私末弟俊昭が、ケアーを約4年続けました。4月26日に一周忌予定。 俊昭

グすることを日課としています。クラス会幹事として、今年度中にクラス会2つを開催することが、目標です。

光延卓真(昭和49年卒) 藤沢市

浦和を離れ二十五年余り。今は藤沢に住み、行政に勤務しています。西高は何を目指して何処へ行く? 伝統を堅持しつつ、新たな飛躍を期待します。応援しています。

山村哲郎(昭和49年卒) 川越市

今年六十五才になりました。延長雇用の途中で退社し、今はセカンドキャリアの道を進んでいるところです。

大崎栄一(昭和50年卒) さいたま市

二十年以上続けてきたランニングですが、健康上の理由によりウォーキングに変更しました。物足りないです。西麗会員の娘はコロナ禍でも婚活を続けています。

加藤純代(昭和50年卒) 川口市

新年おめでとうございます。事務局の皆様、大変だと思いますが、続けていただければ有難いです。私は新しい生活にチャレンジします。

小島健一(昭和50年卒) 大阪市北区

ここ数年、図書館の本のネット予約システムを愛用しています。新聞広告や本屋で面白そうな本を見つけるとその場で予約。人気本だと忘れた頃に到着するのの一興。

長澤 実(昭和50年卒) さいたま市

定年後再雇用四年となります。昨年は朝日新聞埼玉県版に西高特集が掲載され、楽しく読みました。昨年から少額ですが

寄付もさせて頂いています。御活用下さい。

槌田(赤羽根)敬子(昭和51年卒) 神戸市

コロナ禍で延期した我が音楽教室の発表会を、十二月二十六日に無事開催しました。講師生活四十周年の集大成と思いつつ、ボケ防止の為にもう少し頑張ります。

石川(大熊)理恵(昭和51年卒) 板橋区

この会報が届く頃には、新型コロナウィルスの感染拡大は収まっているでしょうか?

早く平穏な日々が戻りますように。

野崎美夫(昭和52年卒) 中央区

いくら年齢を重ねても、あの西高生だった頃と精神年齢はまったく変わっていないことが、恥ずべきことなのか、嬉しいことなのか、誇らしいことなのか、ですね。

関谷(石川)恵子(昭和53年卒) さいたま市

3月2日は、ふうちゃんの葬儀でした。遺影はいつもの明るい笑顔のままで、共に過した高校生活の思い出が胸に溢れ涙が止まりません。心から心から安らかにお休み。

小田郁子(昭和53年卒) さいたま市

41年前に旧大宮サッカー場でスペイン人選手と知り合った。そして彼の息子もプロになり、昨夏に来日して試合を見た後に挨拶することができた。人生の奇縁に感動。

宮永(細田)恵美子(昭和53年卒) 米子市

令和2年3月末で、25歳から勤務してきた鳥取大学病院を退官しました。検査技師として医療に従事した、充実した職業人生でした。再任用でもう少し頑張ります。

鳥羽(吉澤)恵(昭和53年卒) さいたま市

新型コロナの真つ只中です。寄せられた声や聞きとった声を所管に届け続け、改善を求めています。吉住先生の「地理」の授業、地理以外の話が多くて好きでした。

工藤茂博(昭和57年卒) 姫路市

地方都市では「そんな公立高校があるかあ?」と西高の話をして俄かには信じてもらえません。「そんな、まるで大学やんけ」ええ、おっしゃる通りで。

野沢誠治(昭和57年卒) 川口市

本年度より三十年間勤務した会社を退職し、大学教員の道へ進みます。

忠末修二(昭和58年卒) さいたま市

息子が西高を卒業し、高校も大学も私の後輩となりました。西高通り沿いの店は変わってしまいましたが、変わらぬ正門や昇降口を見ると当時を懐かしく思い出します。

平松(小林)ゆう子(昭和59年卒) 広島市

広島で学童保育指導員をしています。コロナ感染の不安と緊張の下日々保育中。このメッセージが掲載される頃には日常と笑い声が戻っている事を願っています。合掌。

高橋 臣(昭和60年卒) ふじみ野市

毎年、会報誌をいただきありがとうございます。後輩諸君の活躍ぶりを拝見し、頼もしく思います。今年も僅かですが、寄付させていただきます。

尾崎史郎(昭和63年卒) 西宮市

西高通りの今、非常になつかしく見させ

南部典男(昭和37年卒) 北本市

兄 南部典男は2018年5月28日に逝去いたしました。妹

中島春雄(昭和38年卒) 志木市

中島春雄は令和二年二月六日、虚血性心疾患で急逝しましたので御報告いたします。妻 中島とし子

野口寛治(昭和38年卒) 鴻巣市

夫 寛治 平成30年4月2日永眠いたしました。妻 野口政子

飯塚(本多)かつ子(昭和38年卒)

さいたま市

飯塚かつ子さん(昭和38年卒)が今年3月に約2年間の闘病の末、ご主人(同期、弓道部)のもとに旅立ちました。河原塚(竹林) 正子

矢作義孝(昭和38年卒) さいたま市

夫、矢作義孝は平成三十年十月十五日七十四歳にて永眠しました。生前のご交誼に感謝申し上げます。

妻 矢作公子

別府建雄(昭和39年卒) さいたま市

別府建雄(昭和39年卒)は二〇一九年三月二日、病気の為永眠しました。今までありがとうございます。

兄 別府宏一郎

西野(新井)澄子(昭和41年卒) つくば市

昨年十月十二日 七十二才にて、残念であります。病死致しました。同期のみなさん、お世話になりました。感謝しています。夫 西野一憲

佐竹 清(昭和41年卒) さいたま市

令和元年十月に死去致しました。兄

て頂きました。気付いたら卒業して32年経ちます。昨日のようになつかしく感じました。

尾中(竹田)美紀(昭和63年卒) 川崎市

昨年のトピックス。西麗総会に初参加。

西高同級生のケブさんと再会しライン繋がりが。実家近所付き合いの奥様が実は西高生。総会2回目参加を虎視眈々と狙う。

馬場則雄(平成元年卒) さいたま市

こんにちは、いつも楽しく読ませてもらっています。オープンセールの準備の真最中。新しいと気分が良いですね。今年50才！頑張りまーす。旧友と集まる予定です。楽しかったかな？

河野(福田)はるみ(平成元年卒) 横浜市

主人の実家の二階に引っ越しました。子ども達も大学生になり、自分の時間も大切にしたいなあと思っています。

加藤(篠崎)典子(平成2年卒) 川口市

娘がこの春高校を卒業し、大学入試に向けてもう一年勉強しております。コロナでも卒業式開催していただいたことに感謝し、早く日常が戻ることを祈る毎日です。

原 光洋(平成4年卒) 刈谷市

毎号楽しみに拝見致しております。昨年5年間の海外赴任から帰任し、愛知県に在住しております。西高での経験は今の自分の礎になっています。

竹内大介(平成5年卒) 桶川市

平成16年4月に土地家屋調査士として開業して、17年目となりました。日々の努力、勉強を怠らないように心がけています。

豊永(和田)祥子(平成7年卒) さいたま市

昨年の女バスのOG会は、台風の影響で開催できませんでした。現在は新コロナ対応に追われておりますが、こんな時こそ力を合わせて頑張りましょう。

久良木基広(平成11年卒) さいたま市

祖母が白寿を迎えます。かの森光子、長谷川町子や川上哲治と同年。生きた道が想像つかず。母校野球部に朗報を期待しています。

田中啓介(平成12年卒) 柏市

「未来の種」講演会にお声がけいただきありがとうございます。1年生には大きな可能性があると思います。今この瞬間を大切に頑張れ、西高生！

橋本正法(平成12年卒) 八潮市

「あのころ 青春短歌」

一、気になる子 一つ声かけるか悩んでも モタモタしてると誰かの彼女に。

一、学食で 人気のとんかつ定食は 味は旨いが 厚みはハムカツ。

長谷川瑞紀(平成19年卒) さいたま市

浦和の病院にてリハビリのお手伝いをしていきます。実は近所に西高仲間が多数いるようで、勝手に心強いものを感じています。皆様の健康増進の後押し頑張ります。

齋藤(堀内)美幹(平成21年卒) 所沢市

一昨年結婚し、所沢に引っ越しました。浦和が少し遠くなってしまうましたが、会報で色々な写真を見て懐かしく思います。

忠末陽輝(令和2年卒) さいたま市

父の通っていた大学に入学し、高校も大

学も父の後輩となりました。令和二年は大変な年となりましたが、西高時代を懐かしく思い出す時が必ず来ると信じています。

みんなで作る会報です

くはがきを投函する前に



北から、南から、いつも「近況はがき」をお寄せくださりありがとうございます。前回、「会報への掲載を希望しない場合」についての注意書きを記載したところ、「不掲載希望」と書かれたはがきが増えてしまい、会報への掲載数が少なくなりました。

「不掲載希望」は会報への記事の掲載そのものを望まないという意思表示です。ご覧のとおり、住所は市区町村まで、決して所番地や電話番号を公開するわけではありません。

もちろん「掲載を望まない」という投稿者の意は尊重しますが、できればみんなで共有できるよう、「掲載」の方向でお願いします。

また、毎年、氏名住所電話番号が何本書かれていないはがきがあります。本会報は匿名での投稿は掲載しません。投函する前にもう一度、適正な料金の切手が貼ってあるか、自分の氏名住所等を書いたか、をご確認ください。

掲載は翌年3月末(予定)になります。「昨年こんなことがありました。」「今年こんな予定があります。」「と書く読者が混乱します。できれば「2022年の8月に……」などとしてください。催し物の予告などは特にご注意ください。楽しいお便りをお待ちしています。

西麗会 広報部

永松(小山)さかえ(昭和46年卒)

さいたま市

妻、永松さかえ(旧姓小山さかえ)は平成二十八年五月二日に亡くなりました。今までお世話になり、ありがとうございました。

池尻寛子(昭和48年卒) 吉川市

2018年に逝去致しました。

妹 池尻美穂

高橋 正(昭和49年卒) 北本市

兄、高橋正は、令和元年6月24日63歳にて永眠いたしました。ありがとうございました。

山田雅昭(昭和56年卒) 春日部市

弟山田雅昭は平成28年11月10日永眠致しました。毎年西麗会会報をお送り頂きましてありがとうございます。貴校の御発展を心よりお祈り致します。

石井和夫(昭和61年卒) さいたま市

平成27年9月29日に永眠致しました。生前のご厚情に感謝申し上げます。

姉 齋藤栄子

岸江いづみ(平成2年卒) 越谷市

二〇一九年十一月五日、くも膜下出血のため死亡いたしました。お世話になりました。

父親





▲ホームドア設置(2020年12月)

昔ながらの店も健在
西高生の多くがお世話になる与野駅。エスカレーターやエレベーターも設置され、バリアフリー化が進みました。

この連載を始めるにあたり、西麗会会報第44号に、西高通りの近年の変化をダイジェストで掲載しました。
今回から「本編」として改めて与野駅を出発し、西高に向かって歩きます。皆さんの思い出の店は現在どうなっているでしょうか。

さらに最近、「ホームドア」が設置され、安心して利用できるようになりました。東口に降り立つと、駅前広場の「千八寿司」と自転車預かり店が出迎えてく



▲与野駅東口(2020年9月)

西高通り



今むかし2



れます。昔と変わらぬたたずまいに安心します。

その一方でたこ焼き店、チェーンの中華料理店や牛丼店など飲食店が増えました。与野駅前に「ドトールコーヒー」が開店したときには感激しました。

中山道の交差点へと右折する角には以前、高級宝飾店「ジュエリーツツミ」がありました。閉店した後は一時、写真のDPEの店となりました。今は「ピタットハウス」という不動産店になっています。



▲中央が「馬上盃」

喫茶「トムトム」の思い出

ここから東に進みます。まずは昔からある炉端焼きの店「馬上盃」です。この並びに昔は若林精肉店、清水青果店、千歳薬局、などの店が並んでいました。今はコンビニ「ファミリーマー」ト、接骨院、花屋「温花庭」、そして「八百六青果」などになりました。向かい合う北側はかつて松本洋品店、松野時計店、小室クリーニング、魚兼、

かねこ化粧品、写真の小島フォト、近藤自転車などがありました。今も営業している店が多い通りです。

この通りには洋食の店「まとい亭」があり、2階は「トムトム」という喫茶店でした。中の様子が見えないため気軽には入れない高級感がありました。「大人になったら一度はトムトムに入ってみたい」と憧れたものです。

「別れの日」は突然やってきました。ふと気づくとトムトムの看板を外している人がいます。とうとう一度も入らないまま、トムトムは閉店してしまいました。



▲「トムトム」が看板をおろした日(日時不明)

南欧のような建物が

中山道のスクランブル交差点を渡ると左側には「東日本銀行」与野支店があります。昔の名前は「ときわ相互銀行」でした。



▲雪の日の西高通り。右は「すだれや」
左に「くいしん坊」と「ヒロ」(1998年1月)

その並び、中華の「くいしん坊」、洋食の「ヒロ」には通った人もいたかも。「ヒロ」の店内には浦和レッズの歴代の選手たちのサイン色紙がたくさん貼ってあります。看板メニューのオイル焼き、チキンカレーは今でも大人気です。向かい側には「すだれや」という菓子店があります。

さらに行くといく壁に青いタイルがよく映える素敵な建物があります。六角形の塔の屋根には風見鶏。南欧風の鐘楼とステンドグラスまであります。

これは以前「武幸画廊」だったところですが、なにぶん高校生の分際では足を踏み入れたことはなく、今は営業していないようで残念です。どのような絵が飾ってあったのでしょうか。



▲「武幸画廊」の瀟洒な建物

個性を競う美容室

このあたりから西高通りの両側に、なぜかスタイリッシュな美容室(近頃はビューティーサロンとかヘアスタジオとかいうそうです)が軒を連ねています。こんなに狭い範囲に競合店がたくさんあって大丈夫なのかと心配になります。お互いに個性を競い合って共存共栄しているようです。

西高通りに面した建物の中でもひときわ大きなビルは、昔、「島忠家具センター」という家具店だったところで、現在は「やすらぎホール」という葬祭ホールになっています。

その隣は今では保育園になっていますが、もともと「石善」という石材の会社で、以前は店頭のショウルームに石



▲昔は家具店だった葬祭ホール

を彫って作った大きなピカチュウの像などが飾ってありました。もつと前は「あさひ銀行与野支店木崎出張所」でした。

高校生に夢を見させてくれた店

その向かい側には昔、「Disk Family」というレコード店がありました。

筆者が高校生の頃は店頭にはサザンオールスターズと原田真二(時代がわかる)の大きなポスターが貼ってありました。毎日、朝に夕にそれを見て通学し、脳に刷り込まれたのでしょうか、根が単純な筆者は彼らと同じ大学に進学してしまいました。(?)

音楽が好きで、小づかいを貯めては

レコードを買っていた筆者は、将来こんな店で働きたい、いつかはこんな店を持ちたいなどと夢のようなことを考えた時期もありました。

時代はいつしかレコードからCDへ、そして今や楽曲は配信されるものとなりました。「Disk Family」も長らく閉まったままの状態が続いた後、取り壊されてしまいました。つかの間の夢を見させてくれた「Disk Family」の跡地を通るたびに、あのころに聞いていた曲がよみがえります。(長々と個人の思い出を書いてしまいました。)

今回は与野駅からほんの500mほどを歩いたところで紙幅が尽きました。少し個人的な感傷が過ぎました。次回は産業道路の交差点を渡って寄り道をします。

皆さんの思い出の店、場所などお知らせください。写真もお待ちしています。(小林)

おこわり

この記事中に紹介した店は、昔の記憶と最近の取材をもとにして書いたものです。店名や営業していた時期などに錯誤がある場合があります。また掲載した店が必ずしも現在も営業しているとは限りません。利用の際は必ず事前に確認をお願いします。

二〇二〇年度

寄付者のお名前

(敬称略)

西麗会への寄付のお願い

西麗会の活動は、卒業生が入会する際の終身会費と、皆様からのご寄付によって支えられております。

今後、全会員の皆様への会報発送を継続するとともに、西麗会の活動を安定的に実施するため、金額にかかわらず、一人でも多くの会員の皆様からのご寄付を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

七澤敏子 竹ノ谷光美
町田利之 本庄久子中河原喬一 木戸晃
橋本保彦

昭和34年卒(11回)

昭和39年卒(16回)

津末礼子 清山和男
宮崎伊都子 佐々木亨
高橋幸雄 堀野忠夫
和田達夫 佐々木紀子
野々垣芳枝 川畑啓子
吉崎紀市 阿川英子
中条典明鈴木由美子 那須雅江
山田菜穂子 青柳信子
村井公子 安達時彦
根本明德 別府建雄
田中裕子 那須弘美
守川黎子 佐野和義
山田康博 石井延久
宇治田進 榎本正次
金子芳雄 後藤鐵四郎
村井勝美 森茂
山田信彦

昭和42年卒(19回)

塚原重和 堀辰夫
吉田伸 井原誠吉

昭和46年卒(23回)

綾部登久 稲垣昇
伊藤きみ子 丸山宮子
安東英治 阿部輝雄
今井登志樹 甲斐佳晶
上倉功 齊藤勉
榎本信子 河合のり子
福原佐保子 秋広小菊
川崎由紀子 松本登美子
佐藤良雄 齊藤憲一澤井敏夫 根崎浩子
栗原敏明 炭谷紅一
船津徳英 根崎立男
武藤智江 今成博茂
千田晃二

昭和47年卒(24回)

昭和43年卒(20回)

福井一夫 堀富雄
宇田川成子 岩城真幸
大熊春雄 石川弘美
小沢紀美子 塩見幸子
今岡章夫 細田文雄
海老瀬洋子 細田陽子
白石哲郎 高沢正樹
柳沢礼子 兼良子
加藤輝男 竹下敬
白井晴美 林明美
福田定男 間山和幸
高橋理恵子 津田和子

昭和35年卒(12回)

昭和40年卒(17回)

杉田香津江 竹ノ谷裕子
小池敏子 岸信介
高橋恵美子 高橋正臣
三須哲男 八木正
吉村克昌高橋次男 山田孝子
齊藤千和 田名部美紗子
田口勝榮 野口哲夫
富田穰 服部光之
金子揚子 富田輝子
村井みどり阿部康夫 今井茂満
松木繁男 山岸勉
永田喜雄 三谷真弓
板野敏子 松田章子
八木純子 横山千津恵
磯田喜美子 片岡素子宇田川成子 岩城真幸
大熊春雄 石川弘美
小沢紀美子 塩見幸子
今岡章夫 細田文雄
海老瀬洋子 細田陽子
白石哲郎 高沢正樹
柳沢礼子 兼良子
加藤輝男 竹下敬
白井晴美 林明美
福田定男 間山和幸
高橋理恵子 津田和子

昭和19年卒(旧7回)

昭和29年卒(6回)

井上昭子 小熊則子
小林信子 清水和子
柴多稔 西口和子福島洋二 国谷桂子
柴多稔 西口和子高橋恵美子 高橋正臣
三須哲男 八木正
吉村克昌

昭和40年卒(17回)

昭和43年卒(20回)

宇田川成子 岩城真幸
大熊春雄 石川弘美
小沢紀美子 塩見幸子
今岡章夫 細田文雄
海老瀬洋子 細田陽子
白石哲郎 高沢正樹
柳沢礼子 兼良子
加藤輝男 竹下敬
白井晴美 林明美
福田定男 間山和幸
高橋理恵子 津田和子

昭和20年卒(旧8回)

昭和30年卒(7回)

石川佐和子 杉山幸子
小林茂水 田島賢一
松崎洋右 橋本充子
鈴木正明小林茂水 田島賢一
松崎洋右 橋本充子
鈴木正明

昭和36年卒(13回)

昭和40年卒(17回)

昭和44年卒(21回)

昭和23年卒(旧11回)

昭和30年卒(7回)

荒川以久子 中川明紀子
奥水敏男 高橋司全
青山明子 海老原稔
斎須祥子 大森正明
齋藤庸夫 島宗俊郎
豊島義明 金子武仁
神谷尚武 林野宏高橋次男 山田孝子
齊藤千和 田名部美紗子
田口勝榮 野口哲夫
富田穰 服部光之
金子揚子 富田輝子
村井みどり安藤昭 外山雅一
斎藤芳昭 古館勲
石井均 丸山紀子
榊原啓子 吉野カズ
鈴木真澄 小倉清貴
赤尾今朝男加藤輝男 竹下敬
白井晴美 林明美
福田定男 間山和幸
高橋理恵子 津田和子

山岸さよ子

昭和31年卒(8回)

新井英一 松本晃
山根祥二 大野八重子
栗本東子 冷水俊朗
荒井利尚

昭和41年卒(18回)

昭和44年卒(21回)

昭和48年卒(25回)

昭和24年卒(旧12回)

昭和30年卒(7回)

新井英一 松本晃
山根祥二 大野八重子
栗本東子 冷水俊朗
荒井利尚鶴澤利雄 橘優
西野久美子 宇根等
佐藤陽二 新藤文男
星野広夫 関根耀子
高橋みつ子 池澤堯彦
佐野茂 増子啓三
松村光雄 岡本珠夫
田中昭吾 長谷川幸雄
大熊幸雄

昭和41年卒(18回)

昭和48年卒(25回)

今井敏明
加藤政江
野口佳代子
川上行生
新井準一
須崎弘
吉倉康晴

昭和25年卒(2回)

昭和32年卒(9回)

昭和37年卒(14回)

昭和41年卒(18回)

昭和44年卒(21回)

昭和48年卒(25回)

鈴木和子 宮田仁子
門本ヨリ子 小林久江
鈴木菊江 高木二郎
野中尚武鈴木和子 宮田仁子
門本ヨリ子 小林久江
鈴木菊江 高木二郎
野中尚武藤田静子 善林彬人
細田勝彦 白鳥進
藤井克己 吉岡信二佐藤陽二 新藤文男
星野広夫 関根耀子
高橋みつ子 池澤堯彦
佐野茂 増子啓三
松村光雄 岡本珠夫
田中昭吾 長谷川幸雄
大熊幸雄吉田和枝 島崎富夫
伊藤正枝 大類由美子
堀田美枝子 綿貫保子
島茂美 八木橋敦子
島泰子 永井隆史
林一雄 西川昌弘
阿部博之 新井康俊
上野邦雄 金子弘高橋厚夫 加藤政江
高橋律子 野口佳代子
荒川薫雄 川上行生
鈴木芳夫 新井準一
松岡毅 須崎弘
上原節子 吉倉康晴
橋本友美子

昭和26年卒(3回)

昭和32年卒(9回)

昭和37年卒(14回)

昭和41年卒(18回)

昭和44年卒(21回)

昭和48年卒(25回)

小川君子 岡田幸子
小出敏子

昭和32年卒(9回)

昭和37年卒(14回)

昭和41年卒(18回)

昭和44年卒(21回)

昭和48年卒(25回)

昭和33年卒(10回)

昭和38年卒(15回)

昭和41年卒(18回)

昭和44年卒(21回)

昭和48年卒(25回)

豊島泰之 古畑喜美子

入澤洋子 岡安史子
河原塚正子 渋谷正雄

大熊幸雄

阿部博之 新井康俊
上野邦雄 金子弘

高橋秀樹 小泉章

武井隆一 加藤えみ子
武田玲子 島内則子

昭和50年卒(27回)

小島健一 栗原宏夫
富樫正紀 竹内斎
江口克己 小倉優子
青山篤 夏堀操
大崎栄一 加藤純代
河村郷子 斉藤登
豊田勉 長澤実

昭和51年卒(28回)

星野彰男 早船雅文
村松昭彦 池田啓一
黒須仁 嶋原勝久
永井和信 村田篤
伊藤京子 大迫義谷
酢崎利夫 石川理恵

昭和52年卒(29回)

内田章文 早乙女宣明
亀山浩一 川上昌之
星葉子

昭和53年卒(30回)

荒井正明 河野正
阿達ヒトミ 後藤美子
武藤英子 小田郁子
内田圭子 鳥羽恵
清水利明 渡部智博
赤羽明宏 山田治
白田敬治 和田哲也

昭和54年卒(31回)

中村裕一 五十嵐克篤

富田由賀子 小見恵一
海老沼公一 山田誠一
小林功 渋谷規行
泉名泰之 中川幸男
桐永香百里

昭和55年卒(32回)

信沢雅志 杉山利行
杉井美佐子 大澤浩司
根本みどり 小野裕子
飯ヶ浜幸雄 飯ヶ浜由紀子
今原真理子 平井順子
田口久徳 高橋かほる

昭和56年卒(33回)

篠原秀雄 田上啓
千田寛 戸田仁
近藤久美子 吉岡典子
吉田新一 山崎智与里
中村敬子 溝口学
大塚紫 宝寺浩

昭和57年卒(34回)

中野則子 吉田浩之
山崎正一 小橋和則
平井敦子

昭和58年卒(35回)

大谷満奈美 久保村康史
佐藤真澄 根岸栄子
森下利佐 寺田武史
忠末修二 中村克巳
羽田俊之

昭和59年卒(36回)

相沢浩幸 高木晶子

正田淳 初田千秋
濱野広悦 小椋美紀
中西博子 平松ゆう子
伊藤育子 三野裕之
秋庭みどり 渡邊ルミ

昭和60年卒(37回)

高橋臣 山中英美
玄間千秋 間瀬功一
吉井和子 加藤美和
笠井千奈美 青木香
増田恵子 児玉朋子

昭和61年卒(38回)

信田照幸 長谷川友孝
大沼孝明 相沢喜一郎
大富直輝 平野陽子
菅間智義 小出早知恵

昭和62年卒(39回)

山崎恭子 岩井良太
小瀬隆一 高橋修一
中澤淳人 市野陽子

昭和63年卒(40回)

奥山信男 石川一善
本間栄治 丹治朋子
尾中美紀 窪山文子

平成元年卒(41回)

笹本紀子 楠瀬久美子
松島恭子

平成2年卒(42回)

森切瑞恵 北原路子
奥山真理 俵知之

平成3年卒(43回)

森泉和宏 新井均

平成4年卒(44回)

橋本雅子 原光洋

平成5年卒(45回)

竹内大介

平成6年卒(46回)

新田洋 佐藤貴史
実藤雅史 岩本和久
澤田尚美

平成7年卒(47回)

市原雄心

平成9年卒(49回)

二宮克行 大塚信之介

平成10年卒(50回)

植田高史 井上嘉美
片岡浩一

平成11年卒(51回)

半田亮子 阿部愛
藤見歩 久良木基広

平成12年卒(52回)

海老原朱里 田中啓介
京極弘子 橋本正法
小林由佳

平成13年卒(53回)

宮中智洋 原田尚仁
市村里紗

平成14年卒(54回)

有馬元明

平成15年卒(55回)

江原夏樹 山口直子

平成16年卒(56回)

篠原小春 加藤まみ

平成17年卒(57回)

文田麻衣子

平成19年卒(59回)

三善隆弘 松田裕太郎
長谷川瑞紀

平成20年卒(60回)

並木萌子

平成21年卒(61回)

松田巴

平成24年卒(64回)

大崎友理華 谷雅史

平成25年卒(65回)

天内優子

平成26年卒(66回)

吉岡希光

平成29年卒(69回)

佐々木孝太

平成30年卒(70回)

森切遥海

平成31年卒(71回)

兼平浩希

令和2年卒(72回)

板井遼平 井上弘貴
木村薫 忠末陽輝

寄付には ATM もご利用ください

いつも尊いご寄付をありがとうございます。同封の振込用紙を利用されると、寄付1件あたり窓口利用は203円、ATM利用は152円を西麗会が負担しています。ご面倒ですが、できるだけATMのご利用をお願いします。



あの先生は今



令和二年五月に予定していた西麗会総会が新型コロナウイルスのために中止となり、恩師の先生方にお目にかかることができませんでした。

「先生方からのメッセージ」を掲載いたします。
(敬称略)

●荒井 桂(社会) 東松山市

初任校・浦和西高校で共に学んだ生徒諸君も喜寿や傘寿を迎え、私も八十五歳。お陰様で一応元気です。毎日五千歩余歩き、呆け防止に読書・執筆に勉めています。

●岡沢静子(国語) 川口市

それなりに老いて、元気です。庭は西高の中庭から種をもらってきたフェンネル、チドリに似た花の咲くラン科の草、ホトトギスなど茂り放題です。常念岳をみていると「国破山河在」の思いしきりです。秋には川口へ帰ります。

●加藤 剛(数学) 鴻巣市

3月に2巡目の学年主任を終え、改めて西高で鍛えられたおかげだと新型コロナウイルスの3ヶ月間、毎日のように懐かしくあの頃を思い返している折に西麗会報が届きました。

●小林 功(国語) さいたま市

退職された岡沢先生の後任として西高に迎えられたのはぼくが35歳のとき。そして今度はぼくが定年退職。こんな日が来るとは思いもしなかった。

●菅原鉄也(国語) さいたま市

上尾南高校でお世話になっていました。初孫に恵まれました。友人たちと旅行を楽しんでいます。今回は宮沢賢治と石川啄木ゆかりの地を訪ねる予定です。

●楚山大和(英語) 上尾市

西高で初回と二回目の担任時の同窓会に招かれ、我が懐かしの西高の思い出を語り合うことができました。現在、怠惰な自分を励ますために社会活動に参加しています。古文書の勉強も始めています。

●仲西駿策(保健体育) さいたま市

西高サッカーにもう一つの勲章が与えられた。薫 俊行氏の日本サッカー協会審判委員長就任です。西野朗氏に続き、これで日本サッカー界の技術・審判の最高責任を背負うことになった。

●中村正美(英語) 川越市

教育の原点は「命を大切にすることである」と学んだ浦和西高校。この

言葉に支えられ、「教えること」を続けて来ました。生涯「英語」を教えることを続けていきます。浦和西高校は私の教育の原点です。

●堀口幸夫(教頭) 吉見町

昭和の終わる頃に西高で教頭を務めました。今、85歳です。師範学校の流れをくむ西高は、教員不在の時に「自習」ではなく「休講」と表示されました。今はいかがですか。

●吉住香織(英語) 川口市

昨年の西麗会総会で、記念授業を行わせていただいたお陰で、異なる世代の西高卒業生との交流が増えました。神田外語大学に勤務して5年目、今はオンライン授業に挑戦中です。

●吉住知文(社会) 川口市

総会記念授業を行う予定でしたが、新型コロナウイルスで中止になってしまい、皆さんにお会いできなくてとても残念です。延期とのことなので、楽しみにしています。

●山口畑一(社会) さいたま市

令和二年二月、岩槻人形博物館が開館。これを記念し「昭和初期における農民美術としての岩槻人形」と題し冊子を刊行し、農美思想普及の為各方面に送付謹呈しました。

●米原 豊(音楽) さいたま市

西高を退職して18年。管弦楽部の卒業生たちと年末に、三郷で「第九演奏会」の演奏を楽しんでいます。西高で一緒に三郷工業技術高校長山本康義先生のお力添えで、同校の合唱部の生徒さんとも交流しています。

●和田幸男(社会) 鳩山町

新型コロナウイルスの対応に地球中大騒動である。人類は有史以来このような危機的状況に置かれたが、その都度全叡智を結集して対処し、その苦難を乗り越えてきたのである。

訃報

謹んでお悔やみ申し上げます。

●田辺秀夫先生(国語) さいたま市

(昭和五十九年〜平成五年在職)
平成二十九年八月十六日に逝去されました。

●池上健一先生(数学) さいたま市

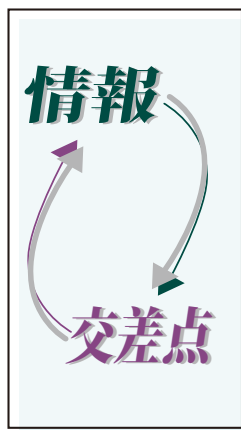
(昭和五十年〜平成七年在職)
令和二年六月十二日に逝去されました。

●坂本 博先生(世界史) 上尾市

(昭和四十三年〜五十六年在職)
令和二年九月十二日に逝去されました。

●藤井くに江先生(数学) さいたま市

(昭和五十九年〜平成八年在職)
令和二年十一月十三日に逝去されました。



令和元年度末からの新型コロナウイルス感染症予防対策のため、様々な行事や授業変更がなされ、多くの部活動等の対外行事も中止となった令和2年度でした。

○教育環境整備基金により、第2グラウンド・ハンドボールコート・テニスコートにLED投光器が設置され、部活動等に活用されるようになりました。

○9月4日、全校生徒を対象に「グローバル教育講演会」が行われ、1年生は体育館で、2・3年生はオンライン配信により各教室にて、早稲田大学商学部学生、吉田早織さんの講演を聞きました。

○10月16日、「総合的な探究の時間」に人権教育講演会が行われ、埼玉県聴覚障害者協会事務局長、大内伸一さんから「ノーマライゼーションとは何か」手話学習を通して考える」と題して講演をしていただきました。

○オーストラリアの高校との交流事業は中止となりました。

○未来の種

2020年10月30日に1年生の進路行事の「未来の種」において本会員で2007年卒業生の長谷川瑞紀さんが「興味と納得の一步からその先へ」と題して講演を行いました。

「高校時代イベントにも積極的に参加し大好きな色々なスポーツを通して自己分析をしながら進路を模索した。幅広い人のためになる職業は何か?そのためにはどの学部に行けばいいのか?」

現在整形外科で柔道整復師としてリハビリ治療に携わるようになつたがそれも興味を持ったたくさんのスポーツの延長線上にある気がする。

医療従事者としてコロナ禍でも勝手に休んだり出来ないが患者さんから感謝の言葉を貰うことがやりがいに繋がる。楽しく本気で取り組めることが直接仕事に結びつくか分からないがその時を大切にやりたいことに取り組んで欲しい」と分かり易い言葉で生徒たちに語ってくれました。

(文責 事業部 綿貫保子)

お世話になった先生方

令和二年度人事異動 (敬称略)

教 頭	遠井 学	県教育局・保健体育課
参 与	市村 元信	朝霞西高校
拠点校参与	高田 直芳	県教育委員会教育長
地歴公民	山野井功夫	春日部工業高校
数 学	石川 広喜	越谷西高校
数 学	長野日出夫	(私)山村国際高校
家 庭	坂井 幸枝	定年退職
理 科	坂江 隆志	川口市立高校
国 語	秋山 明乃	岩槻高校
国 語	高野 敬子	大宮高校
保健体育	都築 和彦	大宮光陵高校
国 語	代田 章弘	鴻巣女子高校
英 語	岡田 祐子	任期満了
英 語	松田しのぶ	南稜高校
英 語	吉田 可菜	川越南高校
保健体育	渡部 晃輔	任期満了
国 語	玉井 春美	任期満了
美 術	吉野はるか	任期満了
英 語	鈴木 保徳	川口市立高校
事務長	矢部 肅和	与野高校

西麗会会員名簿

第十二号を発行します
ご協力をお願いします

2020年12月理事会において、本会会則第3条(3)に基づき、2022年3月(予定)に会員名簿を発行することを決議しました。

会員の皆様には以下の点をご理解の上、ご協力をお願いします。

1 何のために名簿を発行するのですか。

「会員相互の融和親睦」(会則第2条)のためと、会員の住所の把握のためです。前回の名簿発行(2010年)以降、2,336件の住所不明者が出ています。住所がわからないと会報も届きませんし、寄付者が減ると会報発行やその他の事業もできなくなるおそれがあります。

本会が単独で不明者の住所調査をすることは不可能です。株式会社サラトの協

力により、本会は経済的な負担なく会員名簿を維持することができます。

2 プライバシーが心配です。

2017年施行の改正個人情報保護法に基づき、個人情報保護委員会が定めたガイドライン「会員名簿を作るとき」の注意事項を遵守して作成します。

会員になりますまして不正に名簿を購入しようとする業者に対しては株式会社サラトが保有するリストにより、販売を行わない対応を取ります。

名簿の制作発行を委託する株式会社サラトは長年にわたり本会の会報、会員名簿を作成しており、信頼と実績があります。また同社は2001年にプライバシーマークを取得しています。

3 住所調査はどのように行われるのですか?

この会報に同封しております振込用紙に同学年の住所不明者の氏名を掲載

しています。連絡先をご存じのかたは、連絡カードにてお知らせください。ご本人以外から寄せられた情報はすべて本人に掲載可否を確認します。

また、株式会社サラトから主に前回の名簿に掲載された住所あてに調査はがきを郵送しますので、ご返送ください。

このほか、電話、メール等による調査を予定しています。前回名簿が実家(親元など)になっている方はそちらに連絡が行く場合がありますので、あらかじめお知らせいただければ幸いです。調査の際に名簿販売のご案内をします。ご協力ください。

4 詐欺や同窓会を名乗る団体の名簿などと区別がつかますか。

電話やメールは株式会社サラトが行います。情報提供はがき等の返送先は、西麗会(住所は浦和西高校)宛、もしくは株式会社サラト(兵庫県姫路市)宛となっております。

事業主体はあくまでも西麗会であり、学校が名簿を発行するわけではありません。名簿発行作業は全て株式会社サラトに委託していますので、学校へのお問い合わせはご遠慮ください。

◎名簿発行作業についてのお問い合わせは左記までお願いします。

0120-975-875

(受付番号 220311)

※土日祝除く9時30分～16時

株式会社サラトに繋がりますので、必ず受付番号をお伝えください。

同窓会だより

今日だけ高校生

「卒業35周年オンライン同窓会」

河合 和彦(昭和60年卒)

85年卒同窓会は、3年前、有志により、リアルで実現しました。その時「これからオリンピックイヤーに4年に一度やろう」と決め、2020年がその第1回目となる予定でした。

幹事担当は3年3組。コロナ禍となり状況が刻一刻と変化する中、今年中止して来年にしようという話もでしたが、遠方や事情がありリアルだと参加できない方もオンラインであれば参加できる、そう考え2020年11月14日のオンライン同窓会が実現しました。

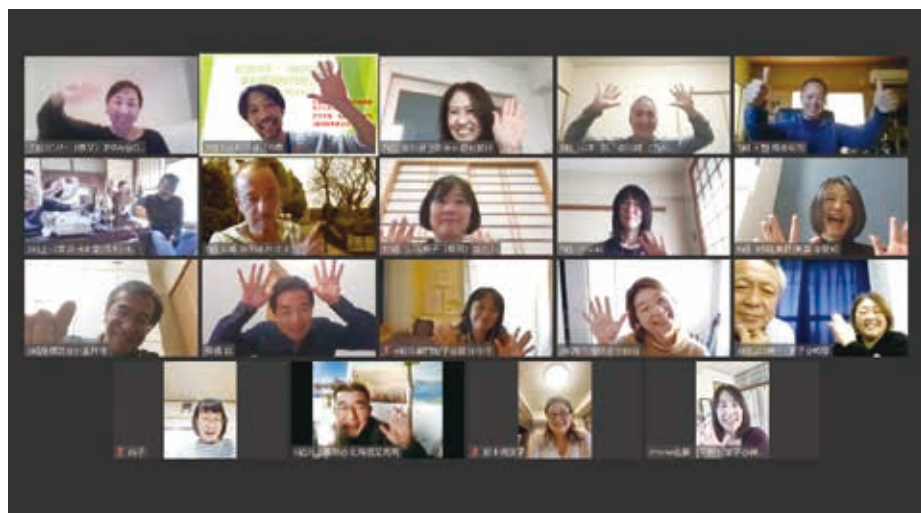
当日は、北海道、大阪、名古屋等日本各地はもちろん、イギリス、オーストラリア、海外からも参加があり、リアルでは会えなかった同級生たちとの嬉しい再会が実現しました。

中には、これをきっかけに、近頃の同級生とリアルに集まっていた方もいて、リアルとオンラインのハイブリッドな同窓会となりました。移動中の方、ゴルフ中の方、一度抜けてまた入る等自由な参加でそれぞれ楽しみました。

一人ずつ近況報告をした後、小

グループにわかれ、思い出話や初対面、クラスを超えた対話に花が咲き、お子様が高高の方から西高情報を共有して頂いたり、娘さんの結婚報告があったり、お孫さんが登場したり、35年の時をたっぶり味わった時間となりました。最後には生演奏で、西高校歌を皆で歌い、来年の再会を誓って盛会にて終わりました。

2020年は、我々が卒業してから



同窓会予告

学年同窓会 第37回卒業生1985年(昭和60年)

【日時】2021年11月13日(土)13時～

【会場】@東京駅近辺&オンライン

3年前、幹事はクラス毎交代でオリンピックイヤーに同窓会をやろうと決めました。昨年は止む無くオンライン開催となりましたが、今年、リベンジでやります!今のところ、リアル&オンラインで行う予定です。詳細が決まり次第ご連絡しますので、LINEグループに登録されるか、メールをください。

kazuhiko.kawai@gmail.com

【幹事】3年3組代表 河合和彦



浦和西85年卒

35年の節目の年。35年の時が過ぎても、18歳の時にあの場所にいた皆で、今ここので出会っている奇跡にとっても感謝した一日となりました。オンラインであれば、場所、人数、費用の制約がなく、集まりやすくなります。是非期を超えて西麗会オンライン同窓会の実現も考えてみてはいかがでしょうか。

緊急事態宣言下の西高

— この一年の記録 —

日本中が新型コロナウイルスに振りまわされた一年でした。緊急事態宣言の下、外出の自粛やリモート勤務、三密の回避など「新しい生活様式」を意識した暮らしが求められました。

特に多くの生徒が集まる学校は大きな影響を受けました。西高も例外ではありません。この一年の西高の動きをお伝えします。

3か月に及んだ臨時休校

2020年3月2日に始まった臨時休校措置は、4月7日に出された緊急事態宣言を受けて延長となり、学校の再開は6月1日まで待たなければなりませんでした。

しかし、6月に入ってからすぐに平常授業に戻ったわけではありません。最初は週1回程度、次に全校の半数程度、と段階を踏んで分散登校をすることとなり、全校生徒が通常登校できたのは実に6月22日のことでした。

入学式は6月1日

365名の新入生は、4月8日に予定されていた入学式が延期となり、担

任やクラスメートともなかなか会えないままオンライン学習が始まりました。例年4月に実施されているスプリングセミナーは中止、入学式は6月1日に新入生と教職員のみで行われました。

6月2日から5日までは学年の半数程度の登校で1学期始業式を4回行いました。

6月8日から10日までは中間テスト。2、3年生は午前中に、1年生は午後に行いました。

6月11日、12日は各学年の学年行事と個別面談を実施、15日からの1週間は全学年とも出席番号の奇数と偶数に分けて午前、午後の二部制で授業を行いました。

新しい西高ライフの形

臨時休校中、浦和西高校では「Classi」という教育プラットフォームを活用した学習支援が行われました。

学習課題の指示や提供、授業動画配信、webテストなどがオンラインで行われ、生徒たちは各家庭において学習を進めました。

大変だった1学期が終わったのは8月7日、そして8月24日に2学期が始まりました。夏休みはまさかの16日間でした。

西高での学校生活に期待して入学してきた新入生、中心学年として生徒会活動や部活動、西高祭、修学旅行などに力を入れようと張り切っていた2年生、大切な進路選択を控えて受験勉強に本腰を入れようとしていた3年生、それぞれの無念や不安を思うと胸が痛みます。

が、そこは西高生のことですから、どのような環境にあっても西高生らしさを失わず、困難をバネにして新しい西高ライフ、新たな西高文化を作り上げてくれることでしょう。

西高祭は？ 修学旅行は？

例年6月に実施している体育祭は中止とし、各学年が日程を分けて体育的行事を行うことになりました。

1学年は10月2日、リレーやダンス、大縄跳びなどを秋空のもと楽しみました。2学年は当初予定していた日に雨が降り、11月13日に実施しました。

3学年は9月25日に体育館において球技大会を行いました。

また9月に開催している文化祭も中止となり、11月10日午後、代わって文化祭実行委員会企画によるリモート文化祭を行いました。

プログラムは文化部による発表、有志

の発表、そして「ミスター・ミス西高」の発表などでした。

西高の生徒会行事は生徒が実行委員会を組織して自治的に企画、運営して継承されてきました。一回途絶えてしまうと引き継がれなくなる部分が出てしまう心配があります。

今回は制約の多い中で、生徒たちが工夫を凝らして何とかして行事を引き継いでいきたい、という思いもあったのではないのでしょうか。

制約なしに、思い切り生徒会行事のできる日が早く来ることを願います。

2学年の修学旅行は時期や場所を変えて、実施する方向で検討していました。が、新型コロナウイルスの感染状況を考えて、中止となりました。

おこわり

緊急事態宣言を受けて西麗会理事会も中止となった回があり、外出自粛のため独自の取材もできませんでした。

このページは西麗会学校幹事の報告をもとに、浦和西高校のホームページや「学校通信」西高は今「および」PTA・後援会だより「掲載の記事を参考にして作成した部分があります。

ここに記して感謝いたします。

西麗会広報部



5月23日(日) 母校で会いましょう

～西麗会総会のご案内～

日 時 2021年5月23日(日)
 10:30 総会開会
 11:30 記念授業
 12:40 懇親パーティー
 14:30 閉会予定

会 場 浦和西高50周年記念館

新型コロナの感染状況により、総会を中止、または懇親パーティーを中止することがあります。その場合、本会ホームページで告知しますので、必ずご確認ください。

西麗会ホームページ <http://www.seireikai.org/>
メールによる照会 info@seireikai.org

今年の総会の記念授業は地理の吉住知文先生

「考える地理」



吉住知文先生は京都府立西舞鶴高校から東京大学理科I類に入学されましたが、哲学を勉強したいとの強い思いから文系の教育学部に転部されました。ご卒業後、大手広告代理店に就職。ご自身の信念に従い3年で退社され、欧州からアジア・アフリカの6か月に及ぶ海外調査を経て昭和50年に浦和西高校で教員生活をスタートされました。

西高では主に地理を担当されていました。そしてラグビー部、山岳部の顧問や生徒会で生徒指導に取り組みされました。さらに、西高で最愛の奥様となる吉住香織先生と出会うこととなります。その後、新設校、通信制高校等を経て、大学講師・教授となり平成30年3月まで教鞭を取られました。その間平成24年度は、オックスフォード大学大学院で客員研究員として「インドの森林政策」を研究されています。

西高生は高度な内容にも付いて来られる位すぐ優秀で、精神的に大人で雰囲気も議論をよくしていた自分の高校時代とびつたり同じだったと嬉しそうに語ってくれました。

「考える地理」は、「覚える授業」から「学び取る授業」に移行した実践の場となります。地理学だけではなく、教育に興味がある皆さんも、吉住先生の教育マジックに触れに母校に来ませんか！

編集後記

コロナ禍の影響で、予定されていた同窓会の多くが中止になりました。この西麗会会報も一時は発行が危ぶまれました。

緊急事態宣言が出ている間は理事会も広報部会も開けず、部員同士がメールでやり取りしてなんとかこの紙面を作りました。

大変だったのは広報部員だけではありません。緊急事態宣言により「出勤者7割減」が求められる中で版下をデザインし、紙やインクを調達して印刷し、会員の異動情報を更新して宛名を打ち出し、封入された会報を配送し……、と多くの人の手を経て、この会報が作られました。今、あなたの手元に会報が届けられたのは奇跡のようです。早くコロナが収束し、日常が戻りますように。(小林)

広報部

小林 功・今井登志樹
 杉村 長世・本間 葉子
 堀田美枝子・岩本 和久
 片岡 浩一・植田 高史

編集・発行

西 麗 会

発行人 大熊幸雄

〒330-0042

埼玉県さいたま市浦和区木崎3-1-1

FAX 048(830)1117

西麗会メールアドレス

info@seireikai.org

西麗会ホームページ

<http://www.seireikai.org/index.htm>